

報道機関各位

熊本大学

有明海・八代海の自然環境・社会環境の再生・創生を目的とする
シンポジウムの開催について

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センターでは、下記のとおり文部科学省特別経費プロジェクト「有明海・八代海の自然環境の再生・創生を目的とする総合的・実践的研究」のシンポジウム「菊池川の文化・自然を引き継ぐために私たちができること-大学・行政・社会の連携から-」を開催致します。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日 時】平成31年1月12日（土）14:00～16:30

【場 所】菊池市生涯学習センターKiCROSS（菊池市隈府872）

【対 象】どなたでも参加できます

【参加費】無料

【申込方法】お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上、下記メールまたはFAXでお申し込み下さい。

■メール：ftakeshita@gpo.kumamoto-u.ac.jp

■FAX：096-342-3510

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
TEL：096-342-3498

有明海・八代海の 自然環境・社会環境の 再生・創生を目的とするシンポジウム

平成31年

1月12日[土] 14:00~16:30

菊池市生涯学習センター KiCROSS (菊池市隈府 872)

入場無料
当日参加可

菊池川の文化・自然を引き継ぐために私たちができること —— 大学・行政・社会の連携から ——

阿蘇に発し有明海に注ぐ菊池川周辺では、河を囲むように豊かな文化や自然が発展してきました。この豊かな文化・自然を次世代に引き継ぐために、私たちは何ができるでしょうか？ 今回のシンポジウムでは4人の演者から大学・行政・社会が協働して菊池川水系の文化・自然を次世代に継げていくための試みに関する話題提供を行います。また後半のパネルディスカッションではその方法やアイデアについて、市民の意見を交えながら議論します。

お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上、
下記EメールまたはFAXでお申し込みください。

【事前お申込先】 Eメール: ftakeshita@gpo.kumamoto-u.ac.jp
FAX: 096-342-3510 (※当日参加可)

【お申込期限】 2019年1月7日(月) 17時まで

【お問合せ】 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
TEL: 096-342-3498

主催: 熊本大学文部科学省特別経費プロジェクトグループ
共催: 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

プログラム

13:00 開場・受付開始

14:00 挨拶 逸見 泰久 (熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター)

第1部 話題提供

趣旨説明: 田中 尚人 (熊本大学熊本創生推進機構)

- 1 菊池川流域の日本遺産を活用した
公民連携で取り組むかわまちづくり
田中 尚人 (熊本大学熊本創生推進機構)
- 2 菊池川の自然環境の特徴とタナゴ・二枚貝の
保全活動について
皆川 朋子 (熊本大学大学院先端科学研究部(工))
- 3 菊池川河川事務所の取り組み
秀徳 典穂 (国土交通省九州地方整備局菊池川河川事務所)
- 4 おっどんと川
村上 正八・中原 源士郎 (菊池川キッズ探検隊)

第2部 パネルディスカッション

菊池川水系の文化・自然を次世代に引き継ぐために
モデレーター: 田中 尚人
討論者: 話題提供者および参加者